

あきる野市のごみ減量のイメージキャラクター

ヘラスゾウとげん人くん



げん人くん

ヘラスゾウ

げん人くん

・キャラクター概要

ごみを減らすことに興味を持ち始めた昔の人(原始人)で、学びの途中にある愉快的仲間。ごみを減じることで未来を守ることに目覚め、日々成長している。

・性格

好奇心旺盛でいつも元気。何か新しいことを学ぶのが大好きで、特にリサイクルや再利用の工夫を楽しんでいる。

少し失敗することもあるが、それを笑い飛ばして前向きに学んでいく。

・特技

身近なものを使って工夫をすること。石や葉っぱで道具を作ったり、捨てるはずのものを遊び道具や便利グッズに変える発想が豊富。

・好きなもの

新しい発見や冒険、そして何よりヘラスゾウと一緒に楽しみながらごみを減らすこと。友だちとリサイクルを楽しむことも大好き。

・口ぐせ

「それ、まだごみじゃない！」
「アイデア、ひらめいたっ！」

ヘラスゾウ

キャラクター概要

あきる野市で発見されたミエ象の化石から名前を受け継いだ、優しくて力強いゾウ。優しい心を持ち、自然が大好き。

今のままでは、あきる野市の最終処分場があと20年程度で満杯になることに心を痛めて、ごみを減らすことに使命を持った賢いゾウ。

・性格

穏やかで頼りがいがある存在。みんなの知恵を集めて「どうしたらもっと楽に楽しくごみを減らせるか」を考えるのが得意。みんなが協力すれば小さな一歩でも大きな成果になることを信じている。

・特技

大きな鼻で街のごみをスッと吸い込み、資源とごみに分別ができる。たくさんの知恵を持ち、みんなに分かりやすく伝える。

・好きなもの

美しい自然の中でのんびり過ごすこと。元気な子どもたちや、人々の笑顔。

・口ぐせ

「へらすぞう〜〜♪」

・二人の関係性

ヘラスゾウは、街のみんなに信頼されるリーダー的存在。一方で、げん人くんは元気いっぱいでも好奇心でいっぱい。二人は、お互いのアイデアを持ち寄って、どうすれば楽しくごみを減らせるかを一緒に考え、地域の子どもたちや住民と共に行動していく。

どちらも「ごみを減らすことは難しいことではなく、みんなで楽しく取り組めるものだよ！」というメッセージを伝えている。